

■ 異病院 地域連携ニュース ■

「多施設合同看護研修実施」

6月15日（土）、当院にて「多施設合同新人看護職員研修」を実施しました。これは、豊能地区・三島地区内にある医療機関に入職した新人看護師を対象に、合同で「救急看護」や「一次救命処置」について学び合う研修です。今回は10施設から32名が参加しました。

当院の看護部管理者と、池田市の救急隊員が指導者となり、グループに分かれてAEDの使い方や心肺蘇生の手順など、実技を通したトレーニングも実施しました。

こうした取り組みを通じて、救急現場に必要な知識と技術は日々の研鑽の中で培われることが改めて共有できました。今後も当院では、一人でも多くの命を救うべく、救急医療に貢献できる活動を継続して参ります。

